

# みんなで音楽会

～音楽教室 曄<sup>よう</sup>(元 前田音楽教室)40周年を記念して～

## 浦山純子と

## リトルピアニストたち



### プログラム

ソナタ K. 331 トルコ行進曲つき (モーツァルト)

2つのアラベスク (ビュッシー)

3つのノヴェレッテ (プーランク)

幻想ポロネーズ (ショパン) 他

\*プログラムは当日変更の場合もあります。

2016年5月1日(日)14:00 開演

( 開場 13:30 )

イズミティ21 小ホール

入場料 500円

主催:みんなで音楽会をする会

お問い合わせ:090-5849-8547(前田)

# 浦山純子 プロフィール

4歳よりピアノを始め、桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、1994年ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院に留学。

1995年ラジヴィーウ国際ピアノコンクール優勝、及び最優秀ショパン賞(ポーランド)、1998年ポリノー国際ピアノコンクール最高位(イタリア)をはじめとする数々の賞を受賞。

1996年よりロンドンを拠点とし、名門ウイグモアホールにてデビュー。ヨーロッパ各国でソロリサイタル、コンチェルトから室内楽に至るまで幅広く活動し、2002年には、ウラディミール・アシュケナーズ指揮フィルハーモニア管弦楽団とグリーグ:ピアノ協奏曲を共演、同年フィルハーモニア管弦楽団に再び招かれ、チチェスター音楽祭にて演奏。

2005年に帰国、銀座・王子ホールにてデビュー後、多彩な企画で演奏活動を展開し、スタインウェイ・ジャパン(株)の“Young Virtuoso Series”のアーティストとしても全国各地でコンサートを行うほか、国内外で教育・福祉関係のためのチャリティ活動にも力を入れている。

また、2009年よりスタートさせたリサイタル・シリーズ「心の旅への誘(いざない)」は、「奥の細道」から着想された『芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ』を取り上げる独創的な企画が注目を集めている。2012年には本作品の全曲録音CDとして「VOYAGE ヴォヤージュ」をソニー・ミュージックダイレクトより発売、文化庁芸術祭に選出される。

CDはこれまでに、2003年「Piano Recital ピアノリサイタル」、2005年「Fantasie ファンタジー」、2007年「Soiree ソワレ」(いずれもイギリス・シンフォニカルレコード)をリリースしている。

2014年6月には5枚目のCD「Concertos コンチェルト」(ショパン:ピアノ協奏曲第1番 & ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番、仙台フィルハーモニー管弦楽団 & 山下一史指揮)をリリース。

また、同年より、浜離宮朝日ホールリサイタルシリーズ「ショパン & ラフマニノフの世界」全4回を開催中。

浅野繁、奥村洋子、安川加壽子、アンジェイ・ステファンスキ、スラミタ・アロノフスキ各氏に師事。

スタインウェイ・アーティスト。



STEINWAY & SONS

## リトルピアニストたち

阿部 煌正(年長)

山下 ゆり紗(小1) 加藤 咲(小3) 山下 明紗(小3)

北畑 宏樹(小6)

加藤 花(中1) 秋山 結菜(中2)

